

ASEAN+3 海洋プラスチックごみ協力アクション・イニシアティブ

- 1) 環境上適切な廃棄物管理及び3R（リデュース、リユース、リサイクル）によるプラスチックごみ管理の改善
 - アジア太平洋3R推進フォーラム及び東アジア・アセアン経済研究センター（ERIA）等の既存のフォーラム及び機関も最大限活用することも含め、廃棄物発電インフラを含む適切な廃棄物管理及び3Rに関する知見を共有し、またそれらについてのASEAN諸国の能力構築を行う

- 2) 海洋プラスチックごみに関する意識向上、研究・教育の促進
 - 2019年1月にジャカルタで開催される持続可能な都市ハイレベルセミナー及び2019年3月にタイで開催されるアジア太平洋3R推進フォーラムを含む情報交換の機会の活用により、自治体、市民、ビジネスセクター等の非政府主体の意識向上を行う
 - ASEAN諸国におけるマイクロプラスチックのモニタリング技術の向上や、調和化・標準化されたマイクロプラスチックのモニタリング手法の導入を含む、海洋プラスチックごみのモニタリング実施能力を構築する
 - マイクロプラスチックを含む海洋プラスチックごみの予備研究、海洋プラスチックごみの分布等の科学的情報の収集及び海洋ごみが海洋の生物及び生態系に与える影響の評価において協力する
 - 中央・地方政府の政策、非政府主体の活動、研究開発、プラスチックのリサイクル技術及び代替素材の利用に関する優良で革新的な事例の知見を共有する

- 3) 地域的・国際的協力の強化
 - 日本が主導する2019年のG20プロセスへの重要なインプットとして、ASEANのイニシアティブ及び活動を紹介する
 - 2019年3月に海洋ごみに関するASEAN特別閣僚級会合を開催する
 - 海洋プラスチックごみに対処するために、国別行動計画／プログラム／イニシアティブを策定するための能力を構築する
 - 海洋プラスチックごみに関する地域的なレジハブの設立の可能性を追求する